

■早期割引締切間近！10/31 までのご登録がお得です！このチャンスをお見逃しなく！

<http://www.siggraph.org/asia2009/jp/registration/> よりオンライン事前登録いただけます。  
同企業・学校（所属）から10名様以上でのお申込は、10/31 までの早期登録価格から更に下記の割引がございます。詳細は、[japancontact\\_asia@siggraph.org](mailto:japancontact_asia@siggraph.org) までお問い合わせ下さい。

フルカンファレンスパス：10名以上：10%引、30名以上20%引

フルカンファレンス1日券：10名以上：10%引、30名以上15%引

ベーシックカンファレンスパス：10名以上：10%引、30名以上15%引、75名以上20%引

■基調講演内容：[http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for\\_attendees/featured\\_speakers/](http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for_attendees/featured_speakers/)

#### 1. 「エンハンスドリアリティー」

講演者：暦本純一氏（東京大学大学院情報学環 教授、ソニーコンピュータサイエンス研究所 インタラクシオンラボラトリー室長）

ユビキタスコンピューティングが急速に日常生活に取り込まれて行くと同時に、ヒューマンコンピュータインタラクシオンの課題も単にそれぞれの機器の使いよさを向上させるだけでなく、より密接に結合したそれらの機器と人間が作り出す全体像に移行してきています。この講演では種々の先進的センシング技術によるインタラクシオンや、大規模な物理世界と情報世界の融合をテーマに、ユーザインタフェースのチャレンジについて議論します。

#### 2. 「ヘテロロジーニアス・コンピューティングの効果」

講演者：David B. Kirk（デイビッド・B・カーク） - NVIDIA 特別研究員

近代GPUの登場により、科学技術の可視化、ビジュアルエフェクトを始め、その他多くのCGアプリケーションが進化しました。最新のGPUは、数年前までは、まだまだ先の話と捉えられていた事を実現可能とし、さらに通常の工程を大幅に短縮します。

この基調講演では、GPUテクノロジーの進化について触れ、世界中の学术界および産業界の現在の取り組みの次世代コンピュータグラフィックスシステムへの適用について、David Kirk氏の観点をご紹介します。

#### 3. 「Story Structure and the Design of Narrative Environments」

講演者：Joe Rohde氏 - Senior Vice President, Creative, Walt Disney Imagineering

講演概要 : [http://www.siggraph.org/asia2009/for\\_attendees/featured\\_speakers/index.php](http://www.siggraph.org/asia2009/for_attendees/featured_speakers/index.php)

※日本語詳細は後 1-2 週間程で公開されます。

■各プログラム内容を続々発表！

[http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for\\_attendees/](http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for_attendees/) をご覧下さい。

コンピュータアニメーションフェスティバル上映予定作品、エマージングテクノロジー（先端技術）展示予定作品の一覧も公表されています。

コースプログラム : [http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for\\_attendees/courses\\_attendees/](http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for_attendees/courses_attendees/)

このプログラムは、株式会社バンタンコンテンツトラックスにご協力頂いています。企業情報は [http://www.mov.tv/cg\\_vfx/](http://www.mov.tv/cg_vfx/) をご覧下さい。

■展示会についての新情報は下記をご覧下さい。

[http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for\\_exhibitors\\_sponsors/](http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for_exhibitors_sponsors/)

デジタル屋台展示者も募集中！

[http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for\\_exhibitors\\_sponsors/digital\\_bazaar/](http://www.siggraph.org/asia2009/jp/for_exhibitors_sponsors/digital_bazaar/)

[出展予定企業・団体]

株式会社クレセント、3D コンソーシアム、デジタルハリウッド大学、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社、インテル株式会社、株式会社フィクスターズ、大阪コミュニケーションアート専門学校、株式会社スパイス、神奈川工科大学、女子美術大学、慶應義塾大学、ゼロシーセブン株式会社、極東貿易株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社 IMAGICA、NVIDIA、Pixar Animation Studios、Carnegie Mellon Entertainment Technology Centre、The Khronos Group、Chaos Software、Stack! Studios、Savannah College of Art and Design、Side Effects Software、LightWork Design 他

---

上記に関するお問合せは：

〒106-0045 東京都港区麻布十番 2-20-6 ジャノメ麻布十番ビル 7F

ケルンメッセ株式会社内

シーグラフアジア 2009 日本事務局

Eメール : [japancontact\\_asia@siggraph.org](mailto:japancontact_asia@siggraph.org)

Tel: 03-5418-6245

Fax: 03-5418-6246